



2024年5月13日

各位

会社名株式会社ヘリオス
代表者名代表執行役社長 CEO 鍵本忠尚
(コード番号: 4593 東証グロース)
問合せ先 執行役 CFO リチャード・キンケイド
(TEL: 03-4590-8009)

金融収益及び金融費用の計上に関するお知らせ

当社は、2024年12月期第1四半期連結累計期間（2024年1月1日から2024年3月31日）において、下記のとおり金融収益及び金融費用を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 金融収益の内容

2024年12月期第1四半期連結累計期間（2024年1月1日から2024年3月31日）において、303百万円を金融収益に計上いたしました。主な内訳は、Saisei ファンドにおける外部投資家持分への損益振替額^{*1} 285百万円及び受取利息 17百万円、の計上であります。

※1 Saisei ファンドにおける外部投資家持分への損益振替額

Saisei ファンドにおける外部投資家持分への損益振替額とは、当社の連結子会社である Saisei Bioventures, L.P.の損益を Saisei Bioventures, L.P.に出資している当社以外のリミテッド・パートナーに対して振替計上しているものです。Saisei Bioventures, L.P.は、ゼネラル・パートナーであり、当社の連結子会社である Saisei Capital Ltd.により設立されたリミテッド・パートナーシップです。

2. 金融費用の内容

2024年12月期第1四半期連結累計期間（2024年1月1日から2024年3月31日）において、1,765百万円を金融費用に計上いたしました。主な内訳は、デリバティブ評価損^{*2} 1,426百万円、有価証券評価損 244百万円、新株予約権発行費 55百万円及び社債利息^{*3} 28百万円、の計上であります。

※2 デリバティブ評価損

当社が発行しました第 21 回新株予約権及び第 22 回新株予約権を当第 1 四半期末時点の公正価値で評価したことに伴い発生した評価損であり、国際会計基準（IFRS）の規則に従い計上しております非現金損益項目です。

日本基準においては、新株予約権の払込額を純資産として計上しております。国際会計基準（IFRS）においては、新株予約権の払込額を負債に計上後、毎期末、公正価値を測定し評価損益を金融収益または金融費用に計上しております。

※3 社債利息

2024 年 12 月期第 1 四半期連結累計期間に計上した社債利息 28 百万円のうち、18 百万円は償却原価法により計上した費用です。国際会計基準（IFRS）の規則に従い計上しております非現金支出費用です。

日本基準においては、転換社債の発行額を全額負債として計上し、発行手数料を費用として計上しておりましたが、国際会計基準（IFRS）においては、転換社債の発行額から発行手数料を控除した手取り収入額を、一定の基準に基づいて負債と資本とに区分して計上します。その結果、転換社債の額面金額と負債として計上される金額とに差異が生じるため、その差額を社債利息として每期償却（費用化）しております。

3. 業績に与える影響について

上記の金融収益、及び金融費用の業績に与える影響につきましては、本日公表の「2024 年 12 月期 第 1 四半期決算短信〔IFRS〕（連結）」をご参照ください。

以 上